

3 卒業に必要な単位数及び卒業要件

卒業するためには4年以上在学し、最低限、次の表に示す所定の単位を修得しなければなりません。

卒業時には、看護学群のディプロマ・ポリシー（学位授与方針）5項目について、4年間の学修成果を自己評価及び教員評価します。この評価結果は、卒業判定の参照資料となります。

区分		配当単位数	必修単位数	選択必修	選択	必要単位数	
基盤教育科目	導入科目	5	5	0	0	5単位	
	実践基礎	4	0	0	必修以外に 6以上を 選択	指定しない	
	情報統計	8	6	0		6単位	
	グローバル コミュニケーション	19	6	0		6単位 (留学生: 2単位以上 選択必修)	
	社会科学	17	0	0		指定しない	
	自然科学	16	2	0		2単位	
	芸術・人文学	18	0	0		指定しない	
	人間科学	9	0	0		指定しない	
	留学生対象	留学生のみ 8	留学生のみ 7	0		0	留学生のみ 7単位以上
	全学共通科目	4	0	0	0	(卒業要件外)	
専門教育科目	専門基礎科目	43	25	0	0	25単位以上	
	専門科目	102	78	0	0	78単位以上	
養護教諭教育課程(卒業要件外)		26	0	26	0	(卒業要件外)	
合計		279	卒業要件単位数			128単位以上	

4 教育課程の特色

看護学群のカリキュラムは、保健師助産師看護師学校養成所指定規則（厚生労働省）及び看護学教育モデル・コア・カリキュラム（文部科学省）で示されている看護学の体系を網羅しています。また、養護教諭教育課程は、教育職員免許法及び同施行規則（文部科学省）に基づき編成しています。

看護学類では、全学生が看護師教育課程を学修します。

看護学類のカリキュラムは、基盤教育科目と専門教育科目で構成されています。

基盤教育科目

詳細は履修ガイドV基盤教育の章を確認してください。

専門教育科目

専門基礎科目

専門基礎科目は、看護の基礎になる科目群です。

人を深く理解し、洞察できるために必要な科目、健康について多角的に理解するために必要な科目です。

専門科目

看護学を専門的に学修する科目群です。

発達段階の特徴や看護活動の場の特徴などによる看護専門領域（基礎看護学、小児看護学、母性看護学、成人看護学、老年看護学、精神看護学、地域看護学、在宅看護学、看護マネジメント、学校看護）に関する科目です。

(1) 看護師教育課程

看護師教育課程は卒業に必要な必修科目と選択科目で構成されています。また、看護師国家試験受験資格に必要な教育課程です。

看護学類科目関連図（看護師教育課程）p40、看護師教育課程配当表p44-p45を参照ください。

1年次では、基盤教育科目、専門基礎科目とあわせて、看護とは何かを学ぶ「看護学原論」、人の発達の特徴を捉えた看護を学ぶ「ライフステージ看護学概論」、看護学の基礎的知識と技術を修得する「看護技術論」などを学修します。2～3年次では、各看護専門領域に関する科目について学修します。また、3年次後期では、臨地実習において看護実践力を養います。4年次では、3年次までに学んだ看護学を応用する能力および研究的視点を養うため、総合実習や卒業研究を配置しています。

また、卒業時に身につけていることが望まれる“看護職としての核となる能力”（看護学士課程教育で求められるコアコンピテンシー、日本看護系大学協議会）を主体的に獲得できるように、宮城大学での卒業時に到達目標と関連科目を位置付けています。そして、卒業時に到達目標に向かって主体的に学びを積み重ねていくために、卒業までの道のりの途中で自分の学びを振り返り、自己評価するツール「学びの振り返り」を用いています。

(2) 保健師教育課程

保健師教育課程は、保健師国家試験受験資格に必要な教育課程です。看護学類科目関連図（保健師教育課程）p41、保健師教育課程配当表p46-p47を参照ください。

4年次の公衆衛生看護学実習履修にあたっては、3年次後期にレポート及び看護学実習における学修状況を踏まえた面接を行います。

また、保健師課程では、卒業時に修得しておくことが望まれる“保健師としての実践能力”「保健師に求められる実践能力と卒業時の到達目標と到達度（厚生労働省）」を主体的に獲得できるよう授業科目を配置しています。

なお、保健師免許を取得後、申請により第一種衛生管理者、養護教諭二種免許状が取得できます。ただし、養護教諭二種免許状の申請を希望する場合は、「日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作」4科目、各2単位の履修が必要です（教育職員免許法施行規則第66条の6）。本学では、外国語コミュニケーションと情報機器の操作に関する科目は必修科目に含まれていますが、加えて、1年次基盤教育科目「憲法」「スポーツ実技」「体を動かす楽しみ」を選択し、修得することが必要ですので留意してください。

(3) 養護教諭教育課程

養護教諭教育課程は、養護教諭一種免許状取得に必要な教育課程です。教員共通に求められる実践力、および養護教諭の専門性に関わる実践力（看護学士課程で養成する養護教諭のコアコンピテンシーと卒業時に到達目標）一般社団法人日本看護系大学協議会養護教諭養成教育検討会）を主体的に獲得できるよう、授業科目を配置しています。卒業要件に看護師教育課程の科目履修が必要ですので、看護師教育課程の科目に加えて、養護教諭教育課程の科目を履修する必要があります。看護学類科目関連図（養護教育課程）p42、養護教育課程配当表p48-p49を参照ください。

4年次の養護実習履修にあたっては、3年次後期に養護教諭一種免許状に必要な科目の履修状況、養護実習の履修意思について、面接を行います。